

# 中等教育支援：中学校・高校建設・運営



2018年、在モザンビーク日本大使（左から3人目）が訪問。図書室で。



高校2年生の卒業試験

## アフリカ モザンビーク

学校名	モザンビークの太陽中学校・高校
開校年月	1995年3月
新築校舎完成年月	1999年1月
教育内容	政府指定の一般教育カリキュラムに沿って実施。中学は3年(8～10年生)、高校は2年(11～12年生)。午前は中学生、午後は高校生が学ぶ。
卒業生総数	11,366人

### 概要

1992年の内戦終結後、モザンビークは復興の途上にあるが、中高校不足はモザンビーク全土で未だ深刻な問題である。

第二の都市ベイラ市に、1995年に中学校、2001年に高校を開校した。すべての教師が大卒で、教師の質の高さ、卒業試験の合格率の高さ、大学入学者の多さから、安い学費で質の高い教育を行う学校として知られ、毎年大勢の生徒が入学を希望してくる。長年の安定した運営と高い教育実績が評価され、2008年10月にモザンビーク教育省より私立学校の最高ランクに認定され、公立学校と同等の権限を与えられるようになった。

教科書や参考書、辞書を中心に約8,800冊以上の学校図書書を備えた図書館は、生徒の学力向上に役立っている。

貧困家庭の子女たちにも広く教育の機会を与えることを目的としているため、モザンビークの私立学校で学費は最も安い。

高校開校以来、大学を目指す生徒が増加し、毎年多くの大学合格者を輩出している。また、国費留学生に選ばれ、マレーシアなどの海外の大学で学ぶ卒業生も多数輩出している。

### 進展状況

#### 【2017】

- 前年度の成績が特に優秀だった生徒4人を月謝免除。
- WFWP USAからの支援で、印刷機と教室の天井用扇風機2台を購入し、図書室、職員室、校長室の床のタイル張りを実施。
- 学校のメンテナンス：地中電線の付け替え、教室の窓枠の取り換え、壁のペンキ塗り（生徒用トイレ及び図書室・売店の外壁、図書室の内壁）、東屋の屋根の補修、机の修理。
- 中3の卒業試験合格率が84.5%と過去5年間で最も良



給与の支払いをする宝山派遣員

かった。

- 卒業生から当校5人目の医師が誕生した。
- 首都マプトにて当校出身の大学生を中心に卒業生交流会を実施した。国立大学や外交官養成大学に通う大学生やすでに企業や官公庁で働いている社会人など、約30人が集まった。
- 当校の卒業生2人がロシアの大学に、2人がブラジルの大学に国費留学した。
- 国立大学総合合格者総数：70人

#### 【2018】

- 前年度の成績が特に優秀だった生徒5人を月謝免除とした。
- 数学オリンピックのベイラ市レベルの大会が行われ、当校の生徒4人が合格。優秀校として、市の教育省より賞状があった。
- WFWP会員の青年が1カ月滞在し、学校運営等を手伝ってくれた。
- 池田敏雄駐モザンビーク日本国大使が当校を訪問。
- 学校のメンテナンス：自転車置き場のトタン屋根交換、全教室のペンキ塗り替え、生徒用トイレ入口に水道を、その上にトタン屋根を設置。
- 中3の卒業試験合格率が87%、高2の卒業試験合格率が96%で、いずれも前年を上回った。
- 卒業生から当校6人目と7人目の医師が誕生した。
- 当校の卒業生1人がロシアの大学に国費留学した。
- 国立大学総合合格者総数：77人

生徒数(年度末)	中学生	高校生	合計
2017	285	270	555
2018	285	264	549